

第36回荒川太郎右衛門地区自然再生協議会
平成26年3月18日

広報用パンフレット(案)

ゆた しぜん と もど
豊かな自然を取り戻すために。

あらかわたろうえもんちくしぜんさいせいじぎょう
荒川太郎右衛門地区自然再生事業

あらかわ かせんじき ゆた
荒川の河川敷に豊かな
しぜん と もど
自然を取り戻すため、
なかま ぼしやう
仲間を募集しています！



あらかわたろうえもんちくしぜんさいせいじぎょう
荒川太郎右衛門地区自然再生事業
イメージキャラクター

「たろえもん」

あらかわたろうえもんちくしぜんさいせいじぎょう
荒川太郎右衛門地区自然再生事業
 がい よう
概 要

あらかわ こぶしがたけ みなもと ほっ ちちぶほんち ながとろけいこく へ かんとうへい
 「荒川」は、甲武信ヶ岳に源を発し、秩父盆地・長瀬溪谷を経て関東平
 や さいたま とうきょう とけんざかい なが とうきょうわん そそ なが
 野の埼玉・東京の都県境を流れ、東京湾に注ぐ長さ173キロメートル
 いっきゅうかせん たろうえもんしぜんさいせいち ちゅうりゅうぶ おけがわし かわじま
 の一級河川で、「太郎右衛門自然再生地」はその中流部の桶川市・川島
 まち あげおし いち こうだい かせんじき
 町・上尾市に位置する広大な河川敷です。

たろうえもん めいしょう えどじだい ち わた ぶね かいせつ ひと
 「太郎右衛門」の名称は、江戸時代にこの地で渡し船を開設した人の
 なまえ ちいき はし めいしょう いま う つ
 名前とされ、この地域や橋の名称に今も受け継がれています。

たろうえもんしぜんさいせいち やく ねんまえ かせんかいしゅう ほんりゅう ちよくせん
 「太郎右衛門自然再生地」は、約70年前の河川改修で本流が直線に
 きゅうりゅうろ のこ いけ ちゅうしん ばしょ
 なったとき、旧流路として残った3つの「池」を中心とした場所です。

しっち ひろ ばしょ かんそうか いけ
 しかし、かつて湿地が広がっていたこの場所は、「①乾燥化により池
 ちゅうしん しっち げんしょう じゅりんち こうぼく そうれいか
 を中心とした湿地が減少してきている」「②樹林地が高木・壮齢化す
 たんちよう かんきよう おお かだい
 ることによって単調な環境になってきている」という大きな課題が
 あります。

あらかわたろうえもんちくしぜんさいせいじぎょう たろうえもんしぜんさいせいち
 「荒川太郎右衛門地区自然再生事業」は、この太郎右衛門自然再生地
 ほんらい しぜんかんきょう ちいき み どう
 において、本来の自然環境とかつてこの地域にたくさん見られた動
 しょくぶつ と もど しぜんさいせいすいしんぼう へいせい ねんせいてい もと
 植物を取り戻そうとする「自然再生推進法」(平成14年制定)に基づき
 じぎょう
 事業です。



オオタカ



ベニシジミ



オグルマ

キツネ



カブトムシ



しみんさんか と く
市民参加の取り組み

あらかわたろうえもんちくしぜんさいせいじぎょう
 荒川太郎右衛門地区自然再生協議
 しみんさんか さまざま と く
 市民参加により様々な取り組みを

きょうぎかい
協議会

ねん かい きょうぎかい かいごう
 年に2-3回、協議会の会合を
 しつない げんち かいまい
 室内や現地で開催しています。

けいさい しゃしん きょうぎかい
 このパンフレットに掲載している写真は、協議会の
 あらさきおろしいん きしょうどうしよくおつ まも かい すがまひろこしいん
 荒木三郎委員(希少動植物を守る会)と菅間宏子委員が
 たろうえもんしぜんさいせいち さつえい
 太郎右衛門自然再生地で撮影したものです。
 いちぶ じむきよくさつえい
 (※一部、事務局撮影のものがあります)

いしよく 移植

しぜんさいせい
自然再生のためのハンノキ移植を
いいんさんか
委員参加で実施しています。



こうほう 広報

こうほう いっかん
広報の一環として、整備した場所を
かつよう
活用したイベントを実施しています。



こうこうせいたいししょう
高校生対象の公募で決定した
イメージキャラクター
「たろえもん」



いじかんり 維持管理

せいび
整備した場所の維持管理を
いいんさんか
委員参加で実施しています。

ちょうさ 調査

せいび
整備した場所の調査を
いいんさんか
委員参加で実施しています。



あらかわたろうえもんちくしぜんさいせいせいびち

こうじがいよう

荒川太郎右衛門地区自然再生整備地 工事概要

「湿地」を再生するための掘削工事や、埼玉県の蝶の「ミドリシジミ」が食餌対象とする荒川中流域の典型的な河畔林を構成するハンノキの移植などを実施しています。



平成 24 年 4 月 9 日



平成 25 年 10 月 28 日

湿地及び止水環境の拡大

外来種が繁茂した場所などを掘削して湿地を利用する在来種が生育・生息できる場を創出しています。

湿地及び止水環境の拡大

旧流路の保全・再生

湿地及び止水環境の拡大

ホンダエアポート

湿地及び止水環境の拡大

(見本池)

太郎右衛門



平成 24 年 4 月 9 日



平成 25 年 10 月 28 日

旧流路の保全・再生

乾燥しつつある旧流路(池)を掘削して水面や湿地を利用する在来種が生育・生息できる場を再生しています。

自然再生で目標とする生き物たち



シュレーゲル
アオガエル



バン



イシガメ



ミドリシジミ



カワセミ



サシバ



整備地

平成 24 年度まで
平成 25 年度以降

0 200 400 600 (m)

平成 19 年撮影 航空写真

自然再生地

河畔林の保全、再生



平成 24 年 4 月 9 日



平成 25 年 10 月 28 日

河畔林の保全・再生

外来種が繁茂した場所などを掘削してハンノキを移植し、多様な年齢構成のハンノキ林を再生しています。

あらわたらうえもんちく かくにん どうしょくぶつ
荒川太郎右衛門地区で確認された動植物たち

たろうえもんしぜんさいせいち どうしょくぶつ いま
 太郎右衛門自然再生地では、ここにあるようなたくさんの動植物が今もいます。
 しぜんさいせいじぎょう しゃしん な み
 自然再生事業によって、ここに写真は無いけれどもかつて見られた
 きちょう い もの もど いま どうしょくぶつ
 貴重な生き物が戻ってくることや、今もいる動植物がこれからもずっと
 い い わたし みまも
 生きて行けること、そしてそれを私たちが見守り、
 とき きたい
 時にふれあえることを期待しています。

すいめん すいちゅう せいそく い もの
水面・水中に生息する生き物



オオバン



シマドジョウ



トウヨシノボリ



ヌマエビ



ヒシ

しっち せいそく い もの
湿地に生息する生き物



ノウルシ



オオヨシキリ



ホンドカヤネズミ



チョウトンボ



ヒバカリ



タゲリ

しぜんさいせいきょうざいかいそしき
自然再生協議会組織

せつりつねんがっぴ
設立年月日

へいせい ねん がっ ちに
平成 15 年 7 月 5 日

かいちよう
会 長

あさえだ たかし
浅枝 隆 (埼玉大学大学院教授)

こうせい
メンバー構成

ほんきょうざikai
本協議会

そうせい めい こうせい きょうざikai
総勢 39 名で構成されている協議会です。

がくしきまいん だいがくきょうじゅう
学識委員 大学教授等

4 名

いっばんいいん だいいょうしゃ
一般委員 NPO 代表者

15 名

おけがわし かわじまちょう あげおしじゅうみん
桶川市・川島町・上尾市住民

12 名

さいたまけん かせんさほうか こうえん か のうぎょうせいさくか のうそんせいびか
埼玉県 (河川砂防課、公園スタジアム課、農業政策課、農村整備課)

およ おけがわし かわじまちょう あげおしじょうせいかんけいしや
及び桶川市、川島町、上尾市行政関係者

7 名

くに こくどうつうしやう
国 (国土交通省)

1 名

さんか かんきょうだんたい
参加している NPO や環境団体

きしょうどうしよくぶつ まも かい
希少動植物を守る会

こうのすしかんこうきょうざikai
鴻巣市観光協会イベント部会

とくていひえいりかつどうほうじん かわじま
特定非営利活動法人 川島ネイチャークラブ

とくていひえいりかつどうほうじん くまがや かんきょう かんが れんらくきょうざikai
特定非営利活動法人 熊谷の環境を考える連絡協議会

とくていひえいりかつどうほうじん あらかわ
特定非営利活動法人 荒川流域ネットワーク

こうのす かんきょう かんが かい
鴻巣の環境を考える会

こまがわ かい
高麗川ふるさとの会

いるまがわ けんきょうかい
入間川ピオトープネットワーク研究会

とくていひえいりかつどうほうじん あらかわ しぜん まも かい
特定非営利活動法人 荒川の自然を守る会

とくていひえいりかつどうほうじん しっち しょうぶつ たいせつ かい
特定非営利活動法人 エンハンスネイチャー荒川・江川

湿地の植物を大切に作る会

おけがわ こふん しぜん まも かい
桶川の古墳と自然を守る会

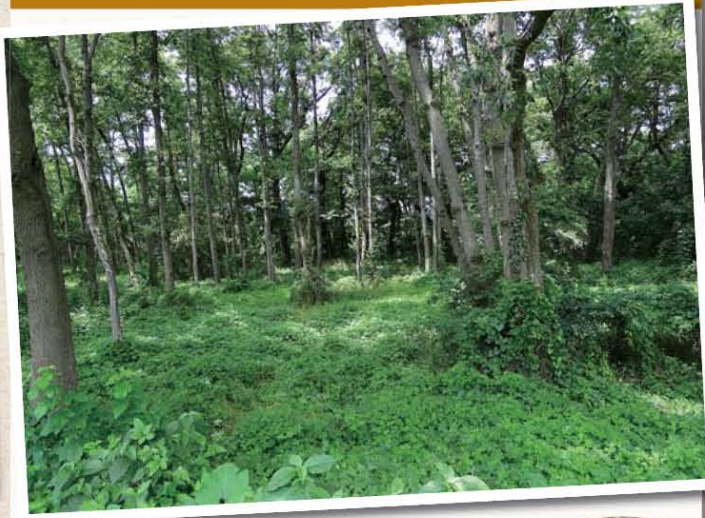
ほんだこうくうかぶしきがいしや
本田航空株式会社

かぶしきがいしや にほんすいこう かんとうしてん
株式会社 日本水工コンサルタント 関東支店

さい く に だいがくいながくえん さいわうかい
彩の国いきがい大学伊奈学園「彩央会」

かわじまあらかわかんきょうたいさくきょうざikai
川島荒川環境対策協議会

じゅりんち くさち せいそく い もの
樹林地・草地に生息する生き物



ノスリ



ジャコウアゲハ



タヌキ



ルリボシカミキリ



ゴマダラチョウ



カラスウリ



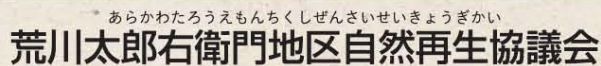
ツユクサ





でんしゃ
電車・バスでのアクセス

— 共に、「山ヶ谷戸バス停」下車 徒歩15分



http://www.ktr.mlit.go.jp/arajo/arajo_index025.html

100
古紙パルプ配合率100%再生紙を使用

平成26年4月 制作

裏表紙